

桐鈴凛々

第127号

2019年9月10日発行

発行責任者

社会福祉法人 桐鈴会

理事長 黒岩秩子

南魚沼市浦佐 5142-1

電話 025-780-4118

FAX 025-777-3731

e-mail

info@toureikai.com

<http://www.toureikai.com/>



秩子の部屋

グループホームひまわり

鈴木敏治さん

鈴木敏治さんは1959年9月1日に塩沢の大原で生まれました。舞子小学校に入学しました。(今この小学校はなくなって舞子園になっています。)その後魚沼学園に入り、卒業してからは、新発田の緑風園に行きました。以降、堀之内工芸、こぶし工房、現在のグループホームひまわりへと移っています。

Q 兄弟は？

A 3人兄弟で弟が2人いたんだけど、上の弟は13歳で病気で死んでしまった。熱い風呂に入ってやけどしたこともあった。

Q それは大変だったわね。お

父さん、お母さんは？

A 父は舞子スキー場にあるオクセイジという牧場で働いていた。大和病院や、小千谷病院に入院していたけど、2014年4月に亡くなった。母は、学生寮などで働いていたが、2015年7月に急死した。

Q 二両親が住んでいたところに、今は弟さんが住んでいるの？

A そうです。5歳の娘と妻と3人で住んでいます。弟とは年が離れていて今51歳です。

僕は緑風園にいたこともある。

Q え？緑風園？それって新発田にあるんでしょう？どうして

桐鈴会の理念

- ・ 終のすみかを目指す
 - ・ 「迷惑をかけ合える関係」を目指す
- 高年齢者、しよがいしや、子どもたちが安心して住める地域を創ろう！



そんな遠くに行ったの？

A わからない、19歳の時、母親が連れて行ってくれた。3年ぐらいいました。(緑風園は、社会福祉法人のぞみの家が運営している障がい者の入所施設)

Q 帰ってくるのが大変だったでしょ？

A 帰宅日には、電車に乗って帰ってきていた。

敏治さんは、9月1日で60歳になりました。彼はずうっとこの日を楽しみにしていたのだそうです。「僕は、還暦になったら、桐鈴凛々に登場するのだ」と。

赤い衣装の鈴木さん、還暦のお祝いの席にて

この話を聞いて、そんな期待を込めて「秩子の部屋」の出版を待っていてくれる人がいるというところに、私は本当に感動しました。すぐにひまわりを訪ねて、インタビューをしました。彼は実に正確に年月を覚えていて、すらすらと出てくるのでした。

Q あなたの人生の中で楽しかったことは何？

A 魚沼学園にいたとき、畑の苗を売った。農家の人が買いに

来てくれた。それから堀之内工芸では、木工で職員が作ったものを磨いていた。

Q いじめられたりとか、嫌だったことはある？

A いじめられた覚えはないけど、発作が起きるようになって困っている。寝ている時に発作が起きるんだけど、その時には苦しそうな大きな声が出てしまいうらしくて、ひまわりの入居者全部に聞こえてしまわらしいのです。この頃は頻繁になって困っています。7月からは、こぶし工房での仕事を午前中だけにしてもらって、午後は帰ってきています。みんなに悪いと思っっているのですが、仕方がありません。

Q ひまわりでは、誰と仲良くしているの？

A みんなが心配してくれてありがたいと思っています。戸田君とは一緒に買い物したりします。中沢君とは、バスで一緒になることができました。

Q 職員とはどうですか？

A みんないい人で話もします。特に島村弘さんとは野球の話をお願いします。僕は巨人のファンです。



今年は晴天に恵まれ、屋台の準備も完了



早朝にやぐらを組むボランティアさん



グループホーム桐の花のお六甚句。六日町中の生徒さんも参加



グループホームおひさまの参加型ゲーム



工房とんとのダンス「U・S・A」今年も沸かせてくれました



天王町婦人会 ローソクに化けて



2013年1月9日、午後10時頃、なかなか寝付かれず、隣の部屋で寝ている長男の部屋を覗いたら、「倒れても火事にならない」という電気ストーブが倒れて、そばで長男が酒を飲みながら服が燃えていました。

びっくりして窓を開け、そのストーブを外に投げ出しました。自分が水を被るとか、そんな余裕もなく、押入から布団を出して慌てて被せました。窓を開けたことで反対に火は大きくなり、家中が炎に包まれました。

その時長男は「早く119番すれば」と言ったので私はその通りに致しました。私は3階のベランダにおりましたので飛び降りる事も考えましたが、長男の事を考えるとそれもできず、そのうち消防士が来てくれました。

私は長男を廊下に引っ張って行き、これで大丈夫と思っただけなのに、消防士に「息子さん

はもう死んでますよ」と言われました。そんなはずはないのに、と、びっくりして返事もできませんでした。そして私に、「お母さんは長い入院になりますよ」と言われました。それも仕方ない事と思えました。そう言われても痛いとか切ないとか言うことも無く、ボーとして、うつらうつらしてきました。



私は息子が命を亡くする惨事にあいながら、大病院まで運んできてもらった安心感で心も落ち着き、形成の女医さんが絶世の美女であった事で、何故かほっとしました。私が全身火傷ということ、多くの医師が24時間付き添ってくださいました。ドラマで見る大病院では1分100万円と聞かされておりますのに、あまりにも親切なので我ながら不思議と安心で、ただただ眠いだけの時が流れました。

その夜は孫の嫁、恵理ちゃんが付いてくれ、しゃべったと思っただけ、翌朝、恵理ちゃんそっくりの看護師さんだったことが

わかりました。「14日に手術を致します」と聞かされました。各科の医師、お一人お一人が違う意見で、私が「水を飲みたい」と言うのと、口腔科の医師は「水は絶対にダメ」。内科の医師は「水を飲まない」と点滴をやらなければならぬから！」そして翌日、教授という医師がテレビドラマさながら大勢連れてきて「この人はどうせ死ぬのだから」と言っているのが聞こえましたので、「先生、私ぼけてませんよ」と言いましたら、「びっくりした、聞こえてたのか？」と、学生をそのままに帰られました。

その夜、息子はとうに死んだと聞かされてますのに、私の目の前に生きていたので、「私につきあわなくともよいから、どこか良い所に行けや」と言いましたら、「おれは社長になるからいいんだよ」と言いました。わたしの耳にははつきりと聞こえました。今思えば息子の命はまだその辺りに彷徨っていたのか？それとも私があの世界に行っていたのか？

そして10年以上前に死んだ夫が阿賀野川で小舟に乗り、リ

ールを巻きながら三角笠を被り、「おいお前も乗れや」と声をかけましたので、「そんなに真ん中で言っても、岸辺に着けてくれなければ乗れないよ」と言ったら、とつくの昔に死んだはずの友が、「馬鹿！乗るんじゃないよ！」と大声をかけてくれました。故郷の松浜の人は波の音に負けないように声が大きいです。同時にはつきり見えていた夫がスーツと見えなくなりました。



その後大雪の日に娘が子どもたちを連れてきてくれました。包帯でぐるぐる巻きにされた私を、子どもたちは神妙な顔で見ました。私は自分の立場より子どもたちの顔が心に痛く思いました。そしてこんなにならないうちに、逃げればよかったと思いましたが、県営アパートで戸を開ければご近所様に火が廻ります。それぞれ鉄のドアになって、どうすることもできず、ご近所様がどんなになったのかも知らないうちに、7年の月日が流れました。

夢の中では時々夫が迎えに来てくれます。生前と同じ様に私も話しております。世間では超常現象とか色々本等もあります。私は実際にそういった立場に直面して、あの世もこの世も地続きで、息子や夫と話が時々できますが、そんな事が何なのか？当たり前だとさえ思っております。

広い世間には巫女様とか、霊媒師とかいて、迷える人々を助ける人もおりますけども、私はそのような人たちを疑いの目で見てきましたが、きつとそのような人たちは多少の霊感と修行でいろいろな仏様と交信ができるのだと思っております。

人間が月を目指し、色々な事が現実となつていける今日、あれもこれも一種の科学現象が起きているのかもしれない。地球は無敵大で、見方を変えなければならぬかもしれない。

私は生きていけるうちに、誤字だらけの文でも綴つておこうと思ひペンを取りました。



新入居者紹介 よろしくお願ひします



ケアハウス鈴懸
小西喜七

私は、旧大和町一村尾から来ました。年は75歳です。

生まれは魚沼市須原です。私は運転手を55年やっております。

ありがたいことに、近くに大勢の仲間がいて、引越しの時などにいろいろ助かりました。

妻は7年前に64歳で亡くなりましたが、それ以来一人で生活して来ました。

一人暮らしということもあつてやはりいろいろ大変でした。

3、4年前から鈴懸のショートステイを利用していただいておりますが、職員の方たちからよくしてもらい、感謝しております。

こんな私ですが、これからもよろしくお願ひします。



ケアハウス鈴懸
関勝美

7月からお世話になつております。どうぞよろしくお願ひいたします。

夫が浦佐、私は十日町出身です。夫の任務地の札幌へ嫁ぎ60年間北海道で暮らしてました。札幌で生活を始めて驚いた事は各家の部屋の真ん中に石炭ストーブがあり、1週に1度位の割合で煙突掃除をしないと煤がたまり、燃えなくなりました。初めての私はすぐ消してしまい、不完全燃焼させ、爆発ばかりさせていました。

夫は長期出張が多く、札幌を振り出しに夕張、富良野、定山溪、釧路等、「亭主達者で留守が良い」の生活の連続でした。

釧路の霧は旅行者には風情があり最高の「もてなし」ですが、住む者には最悪で、腰痛の持病がある夫は非常に苦しみました。夏は晴天でも洗濯物は乾かず、ストーブは一年中設置したままです。冬の強い海風に縮みあが

り(雪は降りません)台所に忘れた豆腐が凍り、マイナス24℃の気温が、一週間も続くとマイナス19℃は暖かく感じます。

夫が昭和56年に亡くなり、私が会社勤務をしていた頃、定年間に、浦佐に住んでいる義妹(夫の妹)に、浦佐に福祉施設(夫の妹)に、浦佐に福祉施設が出来た事を教えられ、開設後に見学し、入居申し込みをしました。

こんなすばらしい公園が目の前。ぜひたくな住空間です。入居の待機中、何度か入居案内をもらい「まだ60歳だから」「65歳だし」「70歳だから」と有難く辞退し、やっと自分の年齢を自覚し、今回お願ひしました。

わかつていたつもりですが、福祉に携わる職員さんの多忙なこと。それでも笑顔でやさしくテキパキと接してもらい、こちらも自然にやさしい気持ちにさせてもらっています。

入居の諸先輩が自己研鑽している事もわかってきました。私も見習い、後退を出来るだけ遅くしたいと思ひます。



新入職員紹介
よろしくお願ひします



工房とんとん
田邊美穂

6月から工房とんとんの生活介護班で働かせていただくことになりました。前職も障がい者施設で生活支援員として働いており、その経験を少しでも活かせるらと思っております。

働き始めて2ヶ月ほど経ちますが、利用者の皆さんの笑顔と温かい職員の皆さん、そして、工房とんとんのおいしいランチのおかげで、毎日楽しく働かせていただいております。

毎週火曜日のイオンでのパン販売や「まかるに」(障がい者学童保育)や他の施設でのパン販売では、利用者皆さんがとても楽しそうで、私自身にとっても楽しみの一つとなっています。こんなステキな環境で働けることに感謝しながら、少しでも皆さんの役に立てるように頑張っていきたいと思ひます。



グループホーム
おひさま
グループホーム
桐の花
関敏美
(さとみ)

桐鈴凛々に寄稿するにあたり、思ひ出を書かせていただきます。

1回目の入院は子どもが2歳になった頃。急に自分の身体に力が入らなくなり、全く動けなくなつてしまつた。何が何だか解らず、あまりの頭痛と鉛を背負わされたような重みに、ただ難儀かつた。私は子どもが心配で早く退院する事のみ考えていた。

ある日、母親が病室にそつと入ると、ベッドの四隅に立ち、おまじないの言葉を唱えていた。私は「何やつてんの!!」と声を上げた。親戚の叔母が来て、私を見つけると、むせび泣き始めた。私は「大丈夫。泣かないで」と声をかけた。知人が病室に入り、私を見て、あちらの人みただけと言う。私は「今は寝ているだけだよ。もうすぐ元気になるよ」と返事した。

私は、病室に来てくれる人に懸命に訴えていたのに、実は言葉にはなつていなくて、全く伝わっていなかつたらしい。その後、徐々に回復し退院となつた。そんな経験から私は、人の本当の気持ちを知りたいと思ふようになった。

15年後に医師に言われた通り2回目の入院となる。この15年で、私の病名が分かり、手術をすれば、薬は要らないという。何という医学の進歩。私は、この2回の入院で、医師を信じる大切さと、看護師さんの温かさを知る事ができた。最後になりましたが、やりた

かつた仕事にまた就く事ができ、嬉しく思ひます。宜しくお願ひ致します。

鈴懸俳句集
晩夏



砂浜に西日差す道子等帰る
パラソルをかざしモガが行く
銀座かな
上村キヌ子

西日差す窓辺花瓶の花ゆらり
にわか雨暫し日傘の庇借り
山岸 トヨ

夏燕のれん潜りて巢に戻る
大ホール香るシャネル涼やかさ
山田ヒサ子

兜虫捕りに誘はる夜明けかな
高野 義郎

せせらぎの音を掠めて夏つばめ
梅雨晴れや校庭に子等整列す
関 薫司

蜘蛛の囀の幾何学模様朝日差す
ちらほらと手のひら程に遠花火
井上 信吉

御ほとけ衣涼しき薄明かり
空つぼの校舍校庭夏休み
種村 道子

石田乃彩さん
ピアノミニ演奏会

9月15日(日) 13:00~

池田記念美術館

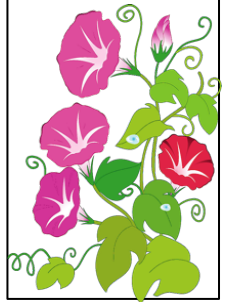
参加費無料



桐鈴会20周年記念行事で演奏し、大きな感動を呼んだ石田乃彩さんが、池田記念美術館で再び演奏してくれます。乃彩さんは浦佐出身。昨年、第68回ヘレンケラーコンクール中学生の部で1位を受賞しました。

追悼 ケアハウス鈴懸

長谷川フミイさん



いつも笑顔で

介護職員 駒井富美子

長谷川さんは平成26年5月に鈴懸に入居されました。今年の6月に脳梗塞を患い、入院。闘病の甲斐無く、7月30日に帰らぬ人となってしまいました。

長谷川さんのイメージは、いつも笑顔だったことです。糖尿病や認知症を患いながらも仲良しの水落サダさんと嬉しそうに「すずカフェole」へコーヒーを飲みに出かけたり、行事のカラオケに参加したりして、鈴懸での生活を楽しんでいたと思います。買物も大好きで、いっぱい買って来ては職員に「一つだけね」と管理され、その時はし

よんぼりした顔をしていました。素直で、でも少し気も強かった長谷川さんですが、笑顔が一番素敵で似合っていました。これからも笑顔で。ご冥福をお祈りします。

ありがとうございます

長女 山田順子

令和元年7月30日の早朝、母は旅立ちました。夫と二人で母の手を握りながら送ることができたのが、せめてもの親孝行だったと思っています。

母は若い頃、絵を描く事が好きでした。仕事が忙しい母でしたが、白い紙を見つけては私や友達に絵を描いてくれました。ある日、友達の家遊びに行つた時、母の描いた絵が額に入れてられ、茶の間に飾ってあるのを見て、幼い私は恥ずかしく、でも少し嬉しかったのを覚えています。

時は過ぎ、そんな母も鈴懸さんに入所した頃から認知症になり、絵を描く事ができなくなりました。そして今までできていた色んな事ができなくなっていました。でも、自然を愛し生き物を愛する気持ちは変わらず、お空のお月さま、小鳥、野に咲く草花や蛙に至るまで、まるで友達のように話しかける、お茶目な母でした。

母の人生で、鈴懸さんでの生活は本当に楽しく明るく過ごせた、大切な時間だったと心から感じています。

病気のある母の面倒を最後まで見てくださった鈴懸さんをはじめとする桐鈴会の皆様や、色々な迷惑をかけてしまったにも関わらず、温かく見守ってくださった入居者の皆様には感謝の言葉しか見つかりません。本当にありがとうございます。

長谷川さん、ありがとうございます

鈴懸入居者 水落サダ

私が桐の花のデイサービスから戻って来ると、誰もいない筈のベランダに、うしろ姿の長谷

川さんがいました。長谷川さんは朝顔の苗を持ってきてくれて、手入れをしていました。私は長谷川さんは優しい人だと思い、朝顔以上に元気が出ました。

長谷川さんは、毎日私のところへ来て「とんとん行こう」と言います。私が「じゃあ行こう」と言うと、「ありがとう」と言って無邪気に抱きついてきて、本当に嬉しそうでした。何回も何回も、とんとんに2人で行って、楽しい思い出をたくさん作りました。

その後、長谷川さんは体調を崩し、亡くなられました。私は「どうして？」と何がなんだかわかりませんでした。

鈴懸で過ごした5年間。フミイさん、吉田さんや並木さんに会えて楽しく過ごせて良かったですね。娘さんが私のところまで挨拶に来てくれました。長谷川さんの気持ちがわかり、切なく泣きましたよ。

長谷川さん、あなたからいただいた朝顔たくさん咲きましたよ。ありがとうございます。長谷川さん。ほんとうにありがとうございます。

20周年記念行事

有沢昱由展を終えて



5月25日から7月15日まで、桐鈴会20周年の一環として、有沢昱由展が池田美術館で開催されていました。有沢さんは、仏教の僧侶で、画家です。主に仏画を描いておられますが、日展には仏画は出しにくいので、医療関係の絵を主に、ブルーとチョコレート色という独特の配色で描かれています。北里柴三郎さんの伝記が絵で記されています。この展覧会を企画してくれた黒岩卓夫は、若い方々に見ていただきたいと願い、大和中学生全員と北里大学の栄養科と看護科の1、2年生が来てくれました。その若者たちには私から説明をさせていただきました。

また、「迷惑をかけあう関係を目指す」という20周年記念誌を見せて「どう思う？」と聞いてみました。中学1年生では、「いいと思う人」がゼロで、「ダメだと思う人」に3名が手を挙げたので、その一人に聞いて見たら

「迷惑をかけちゃダメでしょう」の答えでした。中2以上になるとニコツと笑ってくれる人が必ずいました。「いいと思う人」と聞くと、2、3本の手が上がり、あとの人も全員が上がるという感じでした。（黒岩秩子）



上：黒岩卓夫医師を描いた作品

左：有沢昱由さん（前列中央）を囲んで



僧侶有沢画伯の世界に触れて

大和中学教頭 井口秀夫

歩いていける距離にありながら、なかなか足が向かなかった池田記念美術館でしたが、今回お声をかけていただき、全校生徒が作品鑑賞をすることができ

ました。館長さんや黒岩理事長さんから丁寧でわかりやすい説明をしていただき、生徒たちは「芸術」「医学」「宗教」の融合ということに意外性を感じていました。体験活動が重視される昨今、子どもたちが本物に触れることで感性を磨き、豊かな心の育成につながるよい機会となりました。

《生徒感想》

★保育器の中の赤ちゃんの様子や表情が、すごく細かく描かれていた。保育器の前に女性が座っていて、本当にその場にいる感覚になった。（2年女子）

★医師の白衣に魅力があり、科学の道具が透明な感じで印象に残った。（2年男子）

★（途中略）この白い線は、はじめ香りの煙だと思っていた。しかし、医学を考えると血管の形にも細かいうねりがあり、体から枝分かれし続けているものもあれば、だんだんかすれていくように描いているところもあって、不思議な感じだった。（3年女子）

桐鈴会20周年記念誌

感想

海士ヶ島在住 上村章子



桐鈴会20周年記念誌、ありがとうございました。壮大なプロジェクトを次々と実現して来られて、本当に充実した20年だったのですね。

佐藤大恵さんと秩子さんの往復書簡、感動しました。夫婦の愛情の在り方、そうした両親をごく普通にちゃんと受けとめている娘さんの心の在り方：涙が出そうなくらい感動しました。私の感性などすっかり切り切れてしまったと思っていました。まだまだこんなに感動できる部分が残っていたと思うとうれしかったです。

その他たくさんの方の良いお話を拝読させていただきましたが、なかでも教育長南雲権治さんのお話はとても興味深く読ませていただきました。そうだったのかー自分もこんな素晴らしー、という感じです。（桐鈴会と池田記念美術館は同級生だったのですね）「こんな素晴らしい環

境の中に、ケアハウス鈴懸は凜として建っています。」と最後に出てくるところがまた面白いと思います。いかにも南雲権治さんという方らしいなと…（失礼！）

これからも、地域のためにも、お二人の、そして皆さまのますますのご活躍をお願い申し上げます。記念誌、本当にありがとうございます。

れいわ新選組に注目

理事長 黒岩秩子



7月の参議院選挙のことです。れいわ新選組、山本太郎、などのニュースが飛び交っていましたが、れいわも、新選組もピンとこないで、無視していました。21日投票日の夜、初めて山本太郎の演説を聞いてびっくりし、夫を呼んで2人で見ていました。2人とも興奮してきました。山本太郎の言うことがあまりにも新鮮で説得力があつて！

「消費税をなくす」これがまず一番ピンとききました。1989年に消費税が導入された時、

みんなが同じ率で取られるということは、どう見てもお金のない人に不利になる、それだからみんな反対したのでした。でも導入されてしまったら、それが当たり前のようになってしまうのです。

山本太郎は呼びかけます。

「シングルマザーで、子どもを育てているあなた。いくつもの職場でこき使われて、からだを壊してしまっているあなた」「一人では何もできない。お力を貸してください。このすべて壊されてしまった国を立て直そう」「一人暮らしの女性の3人に1人は貧困、子どもの7人に1人が貧困。消費税で消費が落ち込んでいけるのを、これ以上搾れないところまで搾り取られていける人からもっと搾ろうとしている。たくさん持っている金を使わないほどの金持ちの金を使ってもらえばいいのです。そういうことができるのが政治です。」「とことん何もなくなつてからでないで、生活保護はもらえない。そこまですかないうちに手を差し伸べよう」

れいわ新選組は、自民党が自

桐鈴会後援会に入会してください

後援会会長 門山好和

後援会は平成27年に設立し、現在80人の方が会員になって下さっています。高齢者、障がい者、子どもたちが安心して住める地域を創るため、もっと会員が多くなるよう皆様からもぜひご加入していただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

法人会員 一口 10,000円から
個人会員 一口 2,000円から

*ご入会していただける方は、事務局までご連絡ください。

事務局 森山里子 TEL:025-780-4118



工房とんとん
井口節子

民党の議員を救うために作った「特定枠」を使つて2人の重度障がい者を国会に送り込みました。この素晴らしい発想力。そして今、れいわも、新選組も、広く国民に呼びかけられるいい名前だ、と思えるようになってきました。

編集後記

残暑が続きますね。皆さん、「夏の音」といえば何を思いおこしますか？「蝉の声」「風鈴の音」「打ち上げ花火の音」「祭りの太鼓の音」「波の音」「夕立の音」など、情景と音を共演させながら思い浮かべているのではないのでしょうか？

夏の暑さを凌ぐのに、冷房・アイスクリーム・キンキンに冷えたビールなど、直接身体を冷やすのも良いでしょう・・・しかし私のお勧めは、音と視覚で涼を感じることです。

私は毎年、安曇野にある「小川のせせらぎ」に涼を求めて足を運んでいます。標高三千メートルを越える峰々が連なる北アルプスから流れる清流に、ゆらゆらと揺れる梅花藻。せせらぎに心を洗い、梅花藻のような純白の色に心を染め、明日への希望を誓う・・・。

皆さん、残暑にイライラすることなく、「夏の音」を楽しんでみて下さいね。

工房とんとん

これから始まる物語

感謝祭

日時 10月12日

11時～14時

会場 工房とんとん

夢草堂



パン

photo.jp - 38814410



スープ



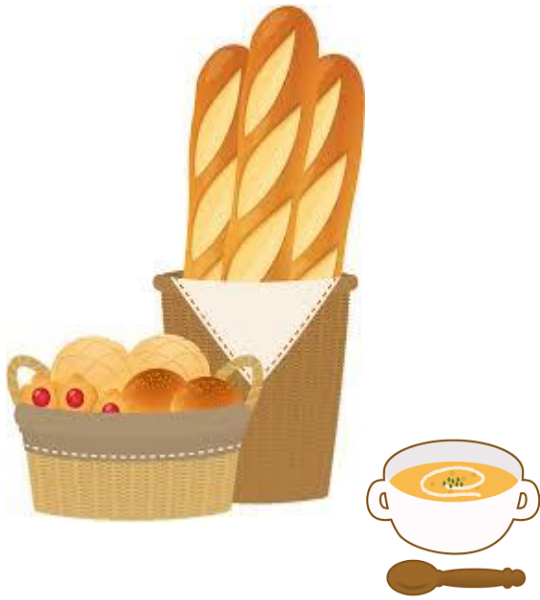
ゲーム



ハンドメイド



抽選



すずカフェ エイブル

- ・工房とんとの美味しいパン、サンドします
お好みのパン、具材が選べます。
- ・絶品クラムチャウダー、ボリューム満点
とんとのパンと相性バツグン
- ・デザートは季節のシフォン、お楽しみに

夢草堂

○バザー

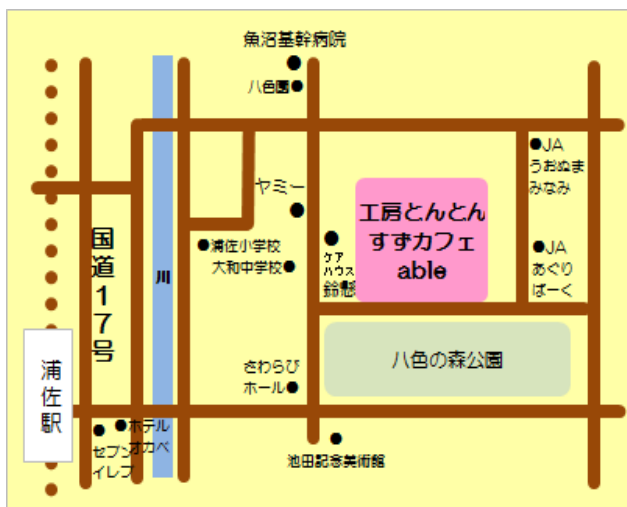
きっと見つかる欲しいもの

○ハンドメイド 達人集合

あそぼう屋・chaleur・M*R・sora

Gracean・秀月一華・みい族・セガレ商店

○癒しのマッサージ R&J



工房とんとん

○ゲームコーナー

- ・太鼓の達人・ダーツ・ボウリング
景品あるよ!

○抽選会

- ・お楽しみ・ビックリ景品あり